



SOROPTIMIST®

Investing in Dreams

国際ソロプチミストあやせ 2020 年度活動報告 NO.2 2020/9

国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン

2020-2022 年期

第 1 回日本東リジョン研修会・三役会議報告

第 1 回日本東リジョン研修会・三役会議が開催され、国際ソロプチミストあやせから 5 人のメンバーが参加しました。

このコロナ禍の中で、「今何をしなければならないのか？」という問いかけのもと、「心ひとつにワンチームでご奉仕を」という渡辺史子ガバナーの指針に基づいた活動方針が示されました。

日時：2020 年 9 月 10 日（木）

場所：鶴の間（ホテルニューオータニ）

各委員会からはなかなか活動出来ないもどかしさの中で、デジタル利用を含めた活動方針が各委員長から報告されました。

会場内はコロナ対策がきちんと行われ、安心して参加することができました。



○講演「緒方貞子元国連難民高等弁務官とソロプチミスト～共に生きるということ～」

3 密を避けながらの昼食後、小林綾子特任助教（上智大学総合グローバル学部グローバル学科）の講演会が行われました。

小林先生はご自身の国連や NGO 職員としての体験を交えながら、難民や紛争国の調停という難しい立場に立って活躍された緒方貞子元国連難民高等弁務官の活動を紹介されました。日本女性として研究者そして国連職員としての活躍はどのようになされていったの

か、多くの努力（ご自分もご家族も）と他者への共感―「思いやりが深い」と表されたお人柄などが話されました。

また、国連とソロプチミストの関連にも言及され、1981 年の国際ソロプチミスト 60 周年記念会議へ、事務総長ワルトハイム氏（当時）からメッセージが出されたことを興味深く聞きました。（文責 広報）



研修会后、渡辺史子ガバナー（右から 2 人目）と記念撮影（少しの間だけマスクを取りました）